
医療費の適正化に向けた検討

～医療版行政事業レビュー見える化サイト

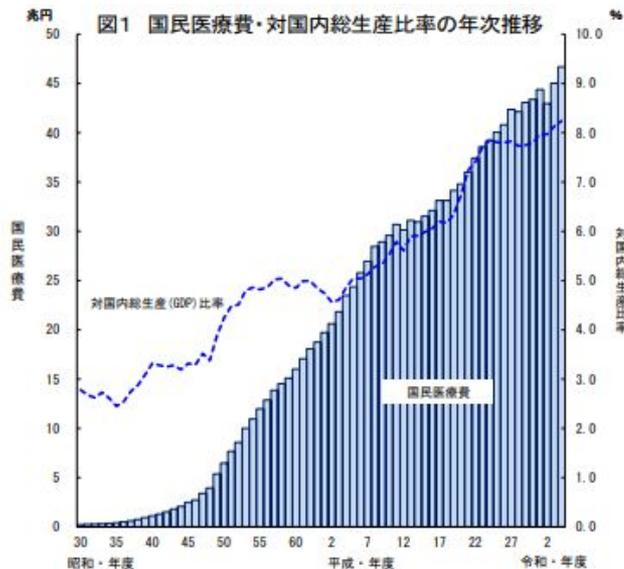
の必要性～



GifTs

Glocal Innovator & Future Talent Society

現状：日本の医療費は増加傾向にある。



特に...

75歳以上(人口の16%)が医療費の40%を占めている
⇒1人当たりの医療費は4倍以上

健康寿命に注目

⇒健康寿命が5年間延伸された場合、年間約5.1兆円という巨額の国民医療費削減効果が期待できる

健康寿命延伸施策の評価

事業 / 事業詳細

国民健康保険保険者努力支援交付金

事業年度（作成年度） 2024 ▾

予算・執行額（千円）

	2021	2022	2023	2024	2025
要求額	--	141,161,554	141,161,554	121,161,554	129,161,554
当初予算	141,161,554	141,161,554	121,161,554	129,161,554	--
補正予算	--	--	--	--	--
前年度から繰越し	--	--	--	--	--
予備費等	--	--	--	--	--
計	141,161,554	141,161,554	121,161,554	129,161,554	--
執行額	133,163,223	134,732,140	119,858,397	--	--
執行率	94.3%	95.4%	98.9%	--	--
+ その他	--	--	--	--	--

事業所管部局による点検・改善

点検結果

適正に執行されており、特段の問題はないと判断する。

保険者における医療費適正化に向けた取組等を強化するため、今後も継続的な実施が必要な事業である。

改善の方向性

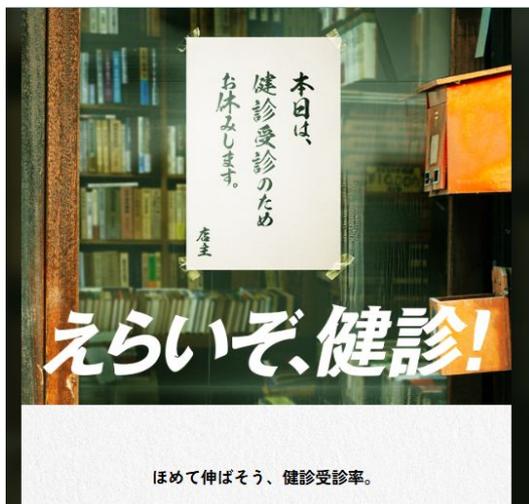
都道府県・市町村の医療費適正化や収納率向上などの取り組みや成果に応じて交付金を配分する制度であることから、評価指標の達成状況及び指標内容についての地方団体との議論等を踏まえ、制度の改善を検討する。

⇒ 予算執行がされたか、されていないかの記述のみ

問題点: データが散逸

都道府県ごとの政策、交付金の使われ方の内訳 の調査

=> 都道府県ごとの報告書にデータが散逸



静岡県

島根県 島根県庁

島根県色 白 黒 ページ
文字サイズ 拡大 標準 緊急情報 Language

目的で探す 組織で探す キーワード検索 メニュー

トップ > 県政 > 福祉 > 健康 > 健康増進対策 > しまね健康寿命延長プロジェクト > 市長の決意 しまね☆健康づくりチャレンジ月間 健康増進課

しまね☆健康づくりチャレンジ月間

島根県では、働き盛り世代の皆さんに、職場や家庭で運動などの健康づくり活動に積極的に取り組んでいただき、「健康長寿日本一（健康寿命の延伸）」を目標とするため、毎年9月を「しまね☆健康づくりチャレンジ月間～「プラス1」で健康長寿を目指すそう～」と定めました！

R7テーマ『始めよう! +1の健康づくり』

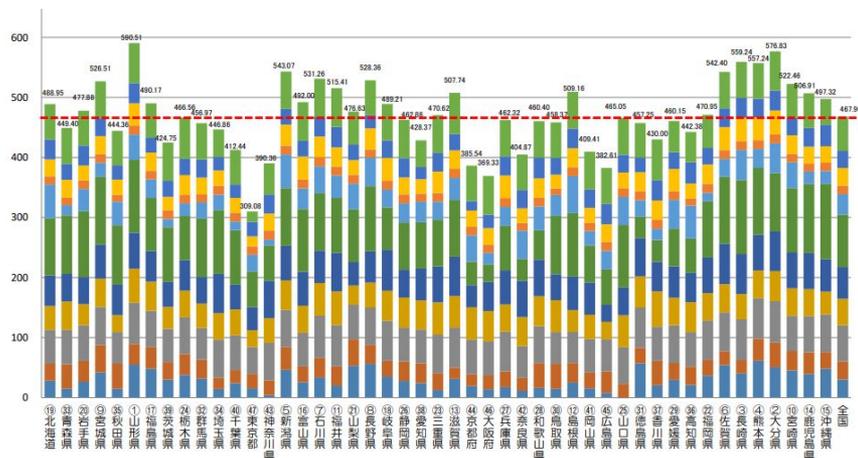
島根県では、今よりひとつも多く健康づくりに取り組む「+1（プラス1）」活動を推進しています。
そこで、令和7年度は「始めよう! +1の健康づくり」をテーマとして、しまね☆健康づくりチャレンジ月間を開催します。

健康づくりチャレンジ月間に参加して、特典をゲットしよう!

今年も開催！あなたの+1（プラスワン）健康づくりに応援します！

問題点: データの形式が様々

データの形式が様々(PDF、グラフ、テーブル、CSVなど)



治療方法		通院	入院	合計
血液透析等	血液透析 (HD)	110,937 (35.3%)	17,837 (61.1%)	128,774 (37.5%)
	血液透析濾過 (HDF)	192,162 (61.1%)	10,951 (37.5%)	203,113 (59.1%)
	血液濾過 (HF)	105 (0.0%)	132 (0.5%)	237 (0.1%)
	在宅血液透析	791 (0.3%)	8 (0.0%)	799 (0.2%)
腹膜透析等	腹膜透析 (PD)	8,137 (2.6%)	221 (0.8%)	8,358 (2.4%)
	週1回のHD (F) 等との併用	1,995 (0.6%)	31 (0.1%)	2,026 (0.6%)
	週2回のHD (F) 等との併用	112 (0.0%)	4 (0.0%)	116 (0.0%)
	週3回のHD (F) 等との併用	21 (0.0%)	1 (0.0%)	22 (0.0%)
	上記以外の併用	60 (0.0%)	3 (0.0%)	63 (0.0%)
小計		10,325 (3.3%)	260 (0.9%)	10,585 (3.1%)
2023年末透析患者総数		314,320 (100.0%)	29,188 (100.0%)	343,508 (100.0%)
2023年末透析患者のうち、夜間透析患者数		29,944人 (473人減)		

日本透析医学会より「我が国の慢性透析患者023」

行政事業見える化サイトの医療的施策評価の限界

- ① 予算執行のデータだけで、執行の評価に必要な具体的なデータ・言及がないのに、評価結果だけ一言書かれている
- ② 自治体ごと、医師会、などのデータが散逸し、各々のデータの評価基準がバラバラである。

⇒ 情報を集約した、医療版行政事業レビュー見える化サイトの必要性

実現するとできること例

- ・特定健診・保健指導の費用対効果検証
- ・健康寿命延伸と医療費の抑制効果検証

